

うちでのこづち

UCHIKOCHI

Vol.55

特集

「企業経営でのIT活用の重要性」

立命館大学 情報理工学部 教授

島川博光

注目企業紹介

チャレンジ精神で新商品開発

日光精器株式会社

甲西陸運株式会社

chankae

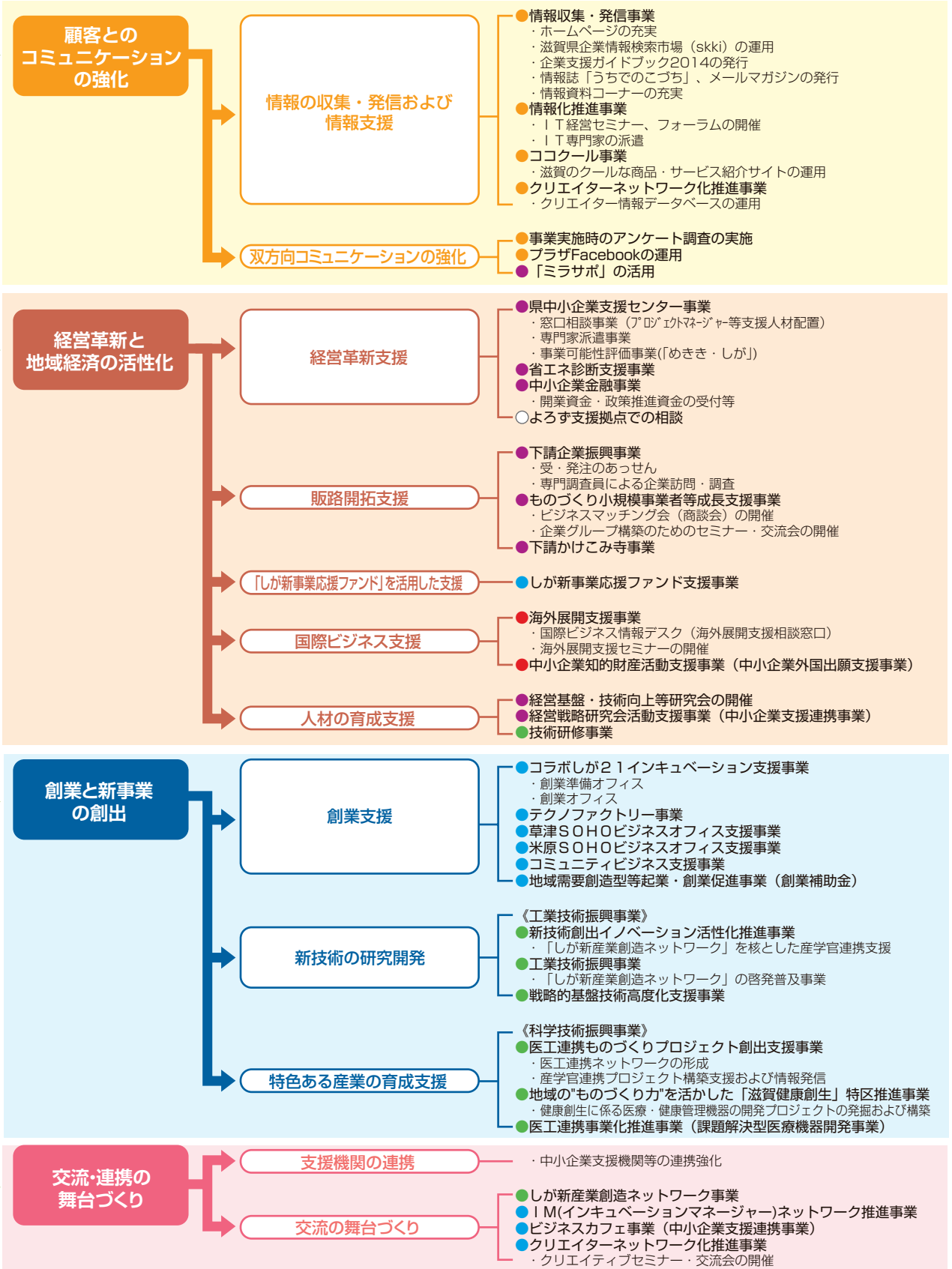


公益財団法人

滋賀県産業支援プラザ

平成26年度 産業支援プラザの支援事業

情報力・連携力・人間力を最大限に発揮し、企業のやる気を応援します。



各事業についてのお問い合わせは、グループ直通番号にお掛けいただくと便利です。

(公財) 滋賀県産業支援プラザ 077-511-1410 (代表)

- | | | | |
|------------|--------------|-------------------|--------------|
| ● 情報支援グループ | 077-511-1411 | ● 経営・国際ビジネス支援グループ | 077-511-1413 |
| ● 国際情報デスク | 077-521-6638 | ● 創業支援グループ | 077-511-1412 |
| ● 連携推進グループ | 077-511-1414 | ○ よろず支援拠点 | 077-511-1425 |

INDEX

Topインタビュー	4
「企業経営でのIT活用の重要性」 立命館大学 情報理工学部 教授 島川博光	
滋賀県先進的ITハンドラー大賞	7
注目企業紹介	8
日光精器株式会社 甲西陸運株式会社 chankae	
インフォメーション	14
IT活用セミナー・IT専門家派遣 セミナーのお知らせ(モノづくり・貿易関連) 米原SOHOビジネスオフィス入居者募集！ 平成26年度 第2回しが医工連携ものづくりネットワーク会議 よろず支援拠点	

「企業経営でのIT活用の重要性」

柔軟な発想×IT活用がビジネスを拡大

立命館大学情報理工学部情報システム学科

しまかわ ひろみつ
教授 島川 博光 さん



京都大学大学院工学研究科情報工学博士課程修了、工学博士。1986年、三菱電機株式会社に入社。産業システム研究所勤務、米国マサチューセッツ大学計算機科学科派遣を経て、2002年、立命館大学情報理工学部教授に就任。研究テーマ「データウェアハウスを用いたモデルとデータの融合」。「プログラミングのための計算機科学入門Ⅰ—始めるための基本事項—」（昭晃堂）他

ビッグデータの活用で無限大にひろがるビジネスチャンス

前職では、工場の作業で製品不良や事故をおこさないための研究に携わっていました。単純作業で人間の脳波を計測する実験をしてみますと、作業開始時は緊張感からベータ波が強いのですが、アルファ波が少し出ると無意識に調子よく作業が進みます。しかし、時間が経ってベータ波が消えてアルファ波だけとなると、集中力が切れて意識がもうろうとしてきます。この時が最も作業ミスや事故が起こりやすいのです。この進行は人によって異なるため、データを取っておけば、「そろそろ集中力が切れる頃なので休憩しよう」と勧められます。このようにすれば、作業効率がよくなり、生産性

の向上が期待できるわけです。

「ビッグデータ」の活用とは？

「ビッグデータ」^(*)というのは巨大で複雑なデータ集合の集積物です。しかし、ICT(情報通信技術)の進展により、この多種多量のデータを活用することが出来るようになりました。異変の察知や近未来の予測等を通じ、利用者一人ひとりの状況やニーズに合ったサービスの提供、ビジネスでの業務運営の効率化、さらに新産業の創出等が可能になってきています。また、個々のデータだけでなく各デー

タを連動させることで、付加価値の創出も期待できます。実際にデータを持っている企業、あるいはこれから集めようとしている企業の視点でデータ解析の手法を研究することが、私のテーマです。

たとえば、eショッピングサイトにいくと、この服を買うなら別のこの服もいかがですかという情報が同時に流れます。いわば押し売りのようなものです。しかしビッグデータを利用すると、自分の手持ちの服に合う一品を見つけ



▲開発中のスマホを使ったポジショニングシステム



▲点字ブロックの実験準備中

れるサイトもできるのです。まず手持ちの服の画像をサイトにアップします。すると、サイトのアプリケーションが画像を解析して、類似の服や、それに合うアッパーやボトムスをサイトの中から探し出し提示してくれます。個人の好みを活かされ手持ちの服に合わせやすいので、購買意欲が高まります。このように、ビッグデータの活用は、商品購入率を上げる効果的手法としても注目されています。

ITをビジネスに生かす

ITとビジネスの関係とは？

今や企業活動においてITというのは、汎用機—オフコン—ワークステーションというピラミッド型の閉鎖系ではなくなりました。

ランチタイムなどで人と話をしているとき、アイデアや取り組むべき課題がふと閃くことがありますよね。けれども記憶に頼っていると、時間が経つにつれてどんどん忘れていく。たとえばこういう場合、アイデアをメモするには、両手がふさがってしまう手帳よりもボイスレコーダーが便利です。録音したデータは、インターネット経由でテキストに自動変換して保存したり会社へ送ることも



▲点字ブロックの実験シミュレーション

できます。また、急を要する問題に気づいたとしたら、スマホかタブレットを介して命令やデータをすばやく正確に伝えることが出来るようになりました。

企業活動では、いつの時代もスピードが重要です。アイデアが思い浮かんだときや問題が生じたとき、こうしたいわゆるユビキタス^(※2)体制とビッグデータ処理によって対処するというのが、これからのIT利用の大きな流れの一つになるだろうと思います。また、ひと昔前と違って、今のパソコンは、経営工学の手法を駆使して情報を処理できる性能を持っています。

企業の方々には、こうした現状と近い将来に起こりうる環境変化を読み込みながら、継続的に自社のIT利用方法を高度化していかれることを期待します。そして産業支援プラザさんには、そのような企業を強力にサポートしていただきたいと思いますね。

若い人の柔らかな発想を大切に

ITはゴールではなく、あくまでツールですね。それをうまく使いこなせるかどうかは人次第です。そうした人を育てたり、社内の総合力を引き出す有効な方法として、若い人たちの柔らかな発想を、知識や経験の豊かな人が具現化していくという連携体制づくりが効果的です。

ちなみに私の研究室では、定期的にいろいろな企業を招いて研究成果の発表会を開催しています。学生たちに企業が直面する現実問題を投げかけると、彼らは興味をもって必死に解こうとします。その柔軟な発想は新鮮で、感心することも多い。企業もいいアイデアをお持ちでしょうが、外部からの刺激が加わることで、課題解決やビジネス拡大のためのコミュニケーション的な発想転換が一気に進むことがあります。

立命館大学と産業支援プラザさんとは、技術開発を中心に常にくつつかの産学官連携プロジェクトを共同して進めています。これからは、IT活用の面でも協力体制を築いていければと思います。

最近の研究例をお聞かせ下さい

道路の「点字ブロック」が、高齢者や障がいのある方には凹凸がありすぎて歩行しにくいという声を聞きます。しかし、フラットにすると今度は視覚障がいの方が困ります。そこで、携帯電話のバイブレーション機能を使ってみてはどうかと考え、学生たちと実験をしました。靴に電子タグ入りの中敷きを入れて歩いてもらうのですが、ある場所に来ると道に埋め込まれたタグに反応して震えるの



▲島川博光研究室



▲ベトナムでの授業実験



▲ベトナムでの授業実験では受講生の声を聞きながら進められた

で、場所がわかるのです。

現在はこれをナビゲーションとして応用する方向に展開しています。人は、迷子になったり、探し物をしたりして疲れているときには、歩行速度が落ちて足取りが乱れます。そこで路面ブロックにタグマーカーを入れておけば、困っている人や疲れている人、迷っている人を発見できます。ホテルなどでは、このITのセンシング機能の助けを借りることによって、お困りのお客様をさりげなく気づかう「おもてなし」サービスが提供できそうです。

最近の人は、美味しい料理に出逢ったら、スマホで写真を撮ってブログに載せますよね。お店側でテーブルの下やマットにタグを埋め込んでおけば、スマホで撮ったときお店の位置がピンポイントで正確に提示されます。(ポジショニングシステム) そのブログを見た人が写真をクリックするとお店のサイトにつながって、豊富な

情報が入手できるわけです。その情報を見て予約が入ったらコンバージョンレート^(※3)が上がり、写真を載せた人にもインセンティブを与えるようにすればいい。レストランにとっては、高額な宣伝費をかけなくても、美味しい料理作りに専念し、良質のサービスに力を入れていれば、無料で広告と同じ宣伝効果があるわけです。

滋賀県先進的ITハンドラー発掘顕彰事業について

産業支援プラザさんの取組みのひとつに、ITを非常に効果的に活用している県内企業を発掘して、その取組みを顕彰しようというITハンドラー発掘顕彰事業^(※4)というのがありますよね。

私は、この事業で、優れたITハンドラーを選ぶ審査会の審査員長に就いているのですが、ここで表彰されたり紹介される事例は、ITの有効活用がまだ十分に進んでいない企業や、これから自社の情報システムをさらに高度化していこうとされている方々にとって、いい参考になるでしょう。

2月にはITハンドラーズフォーラム(P7参照)も開催されますので、この機会にぜひ参加していただきたいですね。これからの企業経営にITを導入することがいかに大切かを気づかされることと思います。

※1 ビッグデータ：典型的なデータベースソフトウェアが把握・蓄積・運用・分析できる能力を超えたサイズの巨大で複雑なデータ集合の集

積物を指す。事業に役立つ知見を導出するためのデータとも言われ、既に活用が進んでいるウェブサービス分野では、オンラインショッピングサイトやブログサイトで蓄積される購入履歴やエントリー履歴、ウェブ上の配信サイトで提供される音楽や動画等のマルチメディアデータ、ソーシャルメディアにおいて参加者が書き込むプロフィールやコメント等のソーシャルメディアデータ等が挙げられる。今後、GPS、ICカードやRFIDにおいて検知される、位置、乗車履歴、温度等のセンサーデータ、CRM(Customer Relationship Management)システムにおいて管理されるダイレクトメールのデータや会員カードデータ等カスタマーデータといった様々な分野でデータが想定されている。ビッグデータを用いて社会・経済の問題解決や業務の付加価値向上を行う、あるいは支援する事業を「ビッグデータビジネス」と呼ぶ。(総務省「平成24年版情報通信白書」より抜粋)

※2 コビキタス：語源はラテン語で、いたるところに存在する(偏在)という意味。インターネットなどの情報ネットワークに、いつでもどこからでもアクセスできる環境を指し、コビキタスが普及すると、場所にとらわれない働き方や娯楽が実現出来るようになる。「コビキタス・コンピューティング」「コビキタス・ネットワーク社会」のようにも使われる。

※3 コンバージョンレート：eショッピングサイトや企業のウェブサイトなどで、総閲覧者数に対する、商品購入・会員登録・資料請求などの収益に結び付いた人数の割合。投資対効果を計る上で重要な指標。

※4 ITハンドラー発掘顕彰事業：IT活用の面で優れた取り組みを行っているユーザー、ベンダーを発掘、顕彰し、その活用方策等を広報する事業。ITハンドラー(IT handler)とは、情報技術を効果的・効率的に操る企業を指す。



▲立命館大学びわこ・くさつキャンパス「クリエーションコア」外観

滋賀県 先進的

ITハンドラー大賞

IT活用の面で優れた取り組みを行っているユーザー、ベンダーを発掘、顕彰し、その活用方策等を広報します。

※ITハンドラー(IT handler)とは、情報技術を効果的・効率的に操る企業を指す。



基調講演

「新しい情報技術の展望と
経済構造にあたる影響」

慶應義塾大学 理工学部
教授 山口 高平 氏

最優秀 IT ハンドラー賞	1 件
優秀 IT ハンドラー賞	2 件以内
ドメインエキスパート賞 (特定分野優秀賞)	3 件程度
審査員特別奨励賞	若干数

参加受付中

応募

○対象者○

滋賀県内の個人事業主および中小企業。

※ 応募は、締め切りました

公表・表彰等

○審査結果○

各賞の受賞者には、受賞の旨を直接連絡します。また、受賞内容の詳細を「滋賀県先進的 IT ハンドラー賞受賞者」ウェブサイトに掲載するとともに、マスコミ向けにリリースし、受賞情報の普及を図ります。

○表彰式○

平成 27 年 2 月に開催を予定している「滋賀県先進的 IT ハンドラーズフォーラム」の場で表彰式を執り行います。受賞者には、表彰状および表彰楯を授与します。

ITハンドラーズフォーラム

○開催日時○

平成 27 年 (2015 年) 2 月 27 日 (金) 13:30~

○会場○

コラボしが 21 3階 大会議室
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜 2 番 1 号

※参加者用の駐車場はございません。

ご来館の際は、公共交通機関をご利用ください。

○参加費○

無料

○プログラム○

13:00	開場
13:30~	開会挨拶
13:35~	基調講演 「新しい情報技術の展望と 経済構造にあたる影響」 慶應義塾大学 理工学部 教授 山口 高平 氏
14:35~	表彰式
15:15~	休憩
15:25~	パネルディスカッション
17:05	閉会

○詳細・お申し込み○

<http://www.shigaplaza.or.jp/ithandlers-forum2014/>

お問い合わせ

(公財) 滋賀県産業支援プラザ

総務企画部 情報支援グループ 担当: 橋本・瀬村・田代

〒520-0806 大津市打出浜 2 番 1 号 コラボしが 21 2 階

電話: 077-511-1411 fax: 077-511-1418 E-mail: jouhou@shigaplaza.or.jp

注目企業紹介

高度な加工技術と三方よし精神で、モノづくりにおける水先案内人を目指す

日光精器株式会社 代表取締役社長 中山 享一良 さん

大阪府豊中市で電子部品の製造会社としてスタート。現在は、滋賀本工場と岐阜工場の2拠点で、プラスチック部品の加工技術を中心に開発設計から完成品製造まで一貫生産。家電・車載機器・住宅・医療関連商品など多岐にわたる製品を提供している。現在、PMS事業や自社製品の開発製造へと事業展開中。



PMSで、下請けからプライベートブランド創造へ

日光PMSシステムと製品展開について

「日光PMS」(Nikko Pilot Manufacturing Service System)とは、「モノづくりの水先案内人」です。お客様からお声をいただいたら、それをモノづくりのプロである私たちが形にしてお届けするわけです。具体的には、アイデアはもっている、あるいは販売流通は得意だが、モノづくりにはあまり長けていないというお客様から「こういうものが欲しい」というご依頼を受け、私たちが、それを実際の製品にしてお客様のブランド名で提供します。自助具、アルコールチェッカー、美顔器などさまざまな商品を企画設計開発し製造してまいりました。もともと

と、シェーバーの生産を請け負うなど松下電工様(現パナソニック様)の商品を多く作っていましたが、PMSによって、一社依存体質からより多くのお客様と協業するという戦略的な横展開が可能になりました。通販会社・小売店・問屋様などからの依頼が増え、現在、当社の事業の大きな柱のひとつとなっています。

それを支えるのが当社の「一貫生産」システムです。企画・設計の「商品開発」、必要な金型や設備を設計・製造する「生産設備開発」「精密成形二次加工」「商品組立加工」など、企画・開発・設計、そして量産～出荷までを独自の「一貫生産」で対応できるシステムが確立しています。特に、精密射出成形や印刷・塗装、異なる2種類の樹脂を組み合わせる二色成形などの「精密成形二次加工」の高度な技術は、あらゆるプラスチックの製品化を可能にすることから、お客様から高い評価を戴いています。

製品は、家電・車載機器・住宅・医療関連商品など多岐にわたりますが、特に医療機器製造販売業認可や医療機器の品質保証のためのISO13485を取得していますので、電気マッ

サージ器、吸入器、低周波治療器など家庭用医療機器商品や、病院で使われる医療機器などのラインナップが充実しています。

プラザの応援もあって自社ブランドを確立

NB(日光ブランド)について

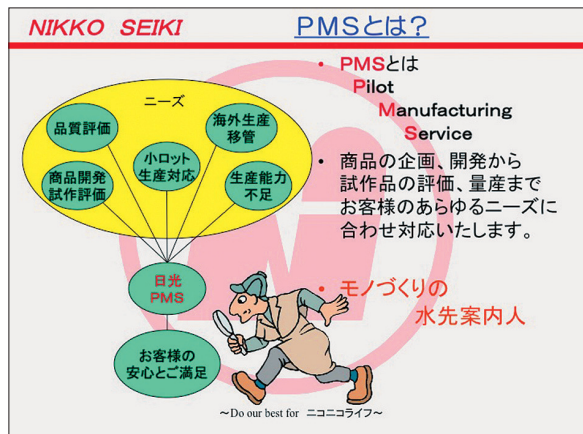
リーマンショック時、下請けの受注が減少しました。生き残っていくために自分で作って販売できる自社ブランド製品の必要性を痛感し、医療機器・福祉機器に特化した商品展開を始めたところでした。



▲商品組立フロア

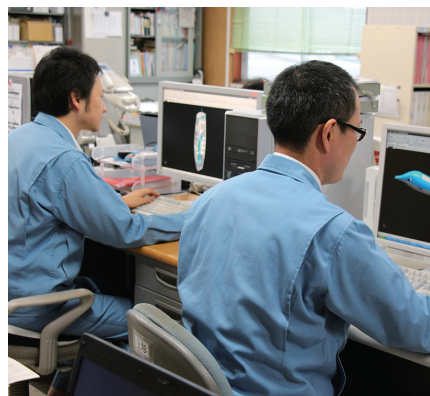


▲成形工程



龍谷大学と提携した福祉機器「ポケットリーチャー」の開発では、産業支援プラザさんの支援で補助金をいただき、淡海ユニバーサルデザイン賞を受賞しました。東京での展示会への出展にもご協力いただき、それまでのB to Bから新たな出会いがあるなど、支援には本当に感謝しています。現在は、医工連携^(※)の分野で支援を受けており、「老眼鏡のように気軽に使える補聴器」を開発中です。さまざまな視点からご意見ももらって試作品に反映させているところです。

医工連携制度を利用して医療機器の開発が事業化につながるような仕組みが、滋賀県特区として具現化されることを待ち望んでいる中小企業は多いと思います。しか



▲製品開発

し、技術者だけですと自己満足に陥りがちになります。プラザさんには、各分野の見識ある方々とのコラボが出来る環境や、活用可能な支援制度などの情報をわかりやすく発信していただけるとありがたいですね。

NB商品として製造販売された携帯用小型吸入器「のどミスト」は、『NICOJA』という新ブランドで大手通販会社のカタログに



▲通販で大ヒット中の携帯用小型吸入器「のどミスト」を始め、家庭用医療機器分野での商品開発に力を注ぐ

掲載されました。また、テレビCMも展開され、非常に高い反響をいただいています。2015年2月には手回し発電できる体温計をNICOJAブランド第2号として発売予定です。今後も他にはない医療機器の開発製造を目指していきたいと考えています。

企業理念「ニコニコライフ」とは？

「ニコニコライフ」とは、近江商人から生まれた「三方よし」精神をもとにしたものです。売り手・買い手・地域の三方を笑顔にする「ニコニコライフ」を、常に全社員が意識して行動しています。

私たちは、共に学び成長し、イキイキと働ける職場の中で、お客様にモノづくり活動を通して喜びや安心・感動を提供し、地域社会から必要とされる企業を目指します。

※しが医工連携ものづくりプロジェクト創出支援事業

医学・理工学系大学の知的集積を活かし、国の地域中核産学官連携拠点として選定された「しが医工連携ものづくり産学官連携拠点」を核に、競争的資金を活用した医工連携による研究開発プロジェクトの創出とその事業化を支援します。

また、「地域の“ものづくり力”を活かした『滋賀健康創生』特区」の各種制度を活用して、新たな医療・健康管理機器産業の創出を目指します。

DATA

日光精器株式会社(にっこうせいぎ)

- 代表者 / 中山享一良(なかやまきょういちろう)
- 従業員数 / 200名
- 本社 / 〒523-0022滋賀県近江八幡市馬淵町2660
- 設立 / 昭和40年
- 事業内容 / 電気製品・医療機器・車載機器・介護機器・健康機器の開発・製造・販売
- TEL / 0748-37-7581
- URL / <http://www.nikko-seiki.co.jp/>



▲日光精器外観

しが医工連携ものづくりプロジェクト創出支援事業の問い合わせ先

(公財)滋賀県産業支援プラザ 連携推進グループ

住所：〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号 コラボしが21 2階

TEL：TEL:077-511-1414 FAX：077-511-1418 E-mail：iko@shigaplaza.or.jp 担当：梅村・篠原

注目企業紹介

倉庫運送業から、ワンストップビジネスによる
エネルギーの地産地消で地域貢献

甲西陸運株式会社 代表 甲斐切 稔 さん

小型運送店としてスタートした後、倉庫業を開始。現在では、本社と6か所の物流センターを保有し、製造・加工・保管・配送までを一元化する「ワンストップビジネス」として、効率の高い総合物流業を展開。2007年、省エネ照明器具や植物育成照明器具の設計・ODM製造を開始。2013年には甲西クリーンエネルギーセンターを建設し、メガソーラー発電事業や廃油を原料とするバイオディーゼル燃料精製事業を行い、エネルギーの地産地消で地域社会に貢献できる企業を目指している。



ワンストップビジネスで事業を展開

多岐にわたる事業展開について

弊社は長年、完成した製品を預かって運ぶ保管事業・運送事業を主流として行ってまいりました。総面積約3万坪の6つの物流センターを活用した効率的保管、近畿・中部圏のルート配送、食品の定時定温配送、貸切や積み合わせ輸送、長距離幹線輸送などお客様のニーズに合わせた様々な輸送サービスを提供する中で、顧客の一社である NEC ライティング様から、倉庫スペースを利用して近隣の資材を集約した組立作業を依頼されました。それがワンストップビジネスの拠点でもある、1999年の中央物流センター開設のきっかけです。その後、製造事業の分野にも進出することになりました。



▲2014年11月東部物流センターの屋根における太陽光発電事業の売電がスタート

2013年には、滋賀県内第一号として湖南物流センターにある倉庫の屋根に4,176枚のモジュール(太陽光パネル)を装着したメガソーラーを設置し、発電事業を開始しました。総発電量は年間963,000kwhで、これは一般家庭300世帯1年間の消費量に相当します。続いて設置した中央物流センターの屋根は、湖南市民共同発電所として活用していただいています。

また、近くにあるカルビー食品様からの「廃食油を再利用できないか」という依頼をきっかけに、バイオディーゼル燃料精製事業にも取り組み始めました。引き取った廃食油8,000ℓ/月を自社のバイオプラントで精製し、自社トラックやフォークリフトの燃料として活用しているほか、ボイラー燃料として農園の温室ハウス用暖房や、温泉のボイラーに使用しています。

災害時の緊急電源として開発した、風力発電・ソーラー発電に蓄

電池を加え無電源で電力をまかなえる装置「お助け救電」(パソコン・携帯電話・LEDスタンド・デジタルカメラの充電などが1日6時間以上同時使用可能)や、非常用

電源としても使えるフォークリフトバッテリー「KEEPs」(2灯用LED照明65台相当分が停電時に3~4時間点灯可能)は、工場・倉庫・流通センター向けに認知度が上がってきています。

水銀灯にかわる照明器具として製造販売する「高天井用LED照明器具」は、明るさが従来の1.5倍で電力消費量や環境CO₂排出が80%ダウンできることから、工場への設置で好評を博しています。

ワンストップビジネスの利点は?

資材調達・設計製造・効率的保管・輸送配送まですべて弊社で行う「ワンストップビジネス」を展開して

「荷物運ぶ」から「非常時に使う」へ、バッテリーがフォークリフトの新しい活用提案
KOHDEN KEEPs
フォークリフトバッテリーが
非常用電源に早変わり!!
工場・倉庫・流通センター向け
DC48V 2台接続可能
AC100V 3kw出力
1台接続の場合 3.5~4h使用可能!
2台接続の場合 7~8h使用可能!
分電盤回路

▲非常用電源としても使えるフォークリフトバッテリー「KEEPs」

KOHDEN
実用新案登録 登録第3192168号
業界初 従来品から明るさ1.5倍 コスト80%カット
水銀灯代替 高天井用LED
水銀灯 400w ~ 700w 相当
実用 / KKD400 : 100,000円 / KKD700 : 140,000円

▲高天井用LED照明器具

います。一番の理由は、お客様の創造と期待に応えるためです。製造・組立・保管・運送が近くで一貫して出来ることにより、仕掛在庫・資材管理工数・設計工数・人材管理工数・在庫管理工数・輸送コストなど、あらゆる面でコストダウンにつながります。このように一貫した物流ソリューションにより、お客様が望む品質・コスト・デリバリーを実現できるわけです。

さらに、エネルギーを取り巻く環境が変化する中で、地球環境に与える負荷の低減は弊社としても重要視しており、環境マネジメントシステム ISO14001 の認証を取得しました。甲陸クリーンエネルギーセンターでは、エネルギーの地産地消、カーボンニュートラルで CO₂ 削減につながる地元のクリーンエネルギーに関する技術を紹介し、体験できるスペースもあります。「環境への配慮を考えながら、お客様のパートナーとして、地域社会の発展に貢献する」という弊社の経営理念にも合致するものです。

今後の展望

弊社にとっては、いわば倉庫業が

「体」で、運送業が「手足」。ここがしっかりしてこそ付加価値ともいえる製造業や発電事業もうまくいきますので、これを一体化し強化していきます。製造業は現在湖南省内のみでの事業展開ですが、他工場とのタイアップなども積極的に進めていきたいと考えています。一番の課題は人材確保です。スポーツを用いたイメージアップや、「トラガール」と呼ばれるように女性でもドライバーになれるというPR、手作業を減らし効率化につながる作業形態の改善などにも、力を入れていきたいと思っています。

プラザさんからはこれまでに、専門家派遣、省エネ診断支援^(※1)、ミラサポ^(※2) 専門家派遣などで支援を受けていますが、たいへん役立っ

ています。新事業を進める際、そのニーズのありそうな他の企業や団体の情報提供、こちらのイメージアップにつながるアドバイスなどでサポートをいただけるとありがたいですね。また、便利な支援制度や補助金制度も、企業側が気づかないことが多いと思いますので、プラザさんからそれらの情報をわかりやすく発信していただけることを期待しています。



▲ニーズに合わせた輸送

※1 省エネ診断支援

省エネは、CO₂ 削減だけでなく、エネルギーコストの削減にもつながり、企業の経営改善に直結します。省エネの専門家が企業を訪問し、エネルギー利用状況を分析、照明・空調・設備等の運用改善や更新、デマンド管理等による改善提案をおこないます。費用については、事業規模により異なりますが、原則として調査・分析・報告等の5回派遣で、企業負担は、45,000円となります。(4分の1企業負担、4分の3プラザ負担)

※2 ミラサポ

ミラサポとは、中小企業庁の委託により運営されている、全国385万社の中小企業・小規模事業者とその支援を行う支援機関や専門家のためのインターネットサービスのことです。

DATA

甲西陸運株式会社(こうせりくうん)

- 代表者 / 甲斐切稔(かいきりみのる)
- 従業員数 / 250名
- 本社 / 〒520-3233 滋賀県湖南市柑子袋278
- 設立 / 1965年
- 事業内容 / 普通倉庫業、構内荷受作業、一般貨物自動車運送業、特定旅客自動車運送業、自動車運送取扱事業、照明器具の組立作業、圧空成形・押出成形
- TEL / 0748-72-1243
- URL / <http://www.kohriku.com/>



▲甲西陸運中央物流センター外観

省エネ診断支援の問い合わせ先

(公財)滋賀県産業支援プラザ 経営・国際ビジネス支援グループ

住所：〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号 コラボしが21 2階

TEL：077-511-1413 FAX：077-511-1418 E-mail：keiei@shigaplaza.or.jp 担当：堀池・中嶋

注目企業紹介

草津 SOHO ビジネスオフィス発、
豊かな発想とセンスで人気のアクセサリ

chankaе (チャンカエ) 代表 市橋 香枝 さん

2013年、草津 SOHO ビジネスオフィスに入居。留学先のニューヨークでコレクションした「メトロカード」(地下鉄の切符)をリサイクルして制作したオリジナルアクセサリが大人気。オンラインショップの他、東京・京都・大阪など国内8店舗・海外1店舗で委託販売している。



意外な素材×アイデア×デザイン=人気アクセサリ誕生

起業のきっかけと製品の特長は？

グラフィックデザイナーとして東京と大阪で仕事したあと、語学とデザインの勉強のためにニューヨークに留学したことが転機です。

あちらではバスや地下鉄で移動していましたが、その時に使うプラスチック製メトロカード(地下鉄の切符)の色や文字のデザインが面白くて、コレクションするようになりました。留学生でお金もあまりない。それで、このメトロカードをリサイクルしたアクセサリを作り、現地で知り合った人たちにプレゼントしたら、予想以上に喜ばれました。

個性やオリジナル性を重視するアメリカの人たちには、新鮮で面

白いと映ったようです。日本に帰国後、このアクセサリ製作を本格的に仕事にしようと決めたのが、5年前のことです。

製品は、ネックレス、リング、イヤリング、ピアスなどのアクセサリで、メトロカードの色や文字を活かしながら加工したものに、ビーズ、スパンコール、チェーンなどを組み合わせたものが中心です。その後、メトロカードだけではなく、違う素材も扱いたいと思い、さまざまな色柄や素材のヴィンテージボタンを個人で輸入し、これをカットしてコラージュのように組み合わせています。

最近では、日本古来のくみひもを使ったアクセサリも製作しています。これは、『くみひもBOOK』(マガジンランド刊)でも掲載していただきました。

私の製品は、最初、京都や東京の手作り市に出店して販売してい



▲1本のくみひもから文字を作り出したチャームネックレス

ましたが、雑貨屋さんやアクセサリショップのオーナーの目に留まり、店置きの引き合いが来るようになりました。

現在は、東京、京都、大阪など国内8店舗と台湾の1店舗で販売していただいています。個性的だけれど日常で使いやすいオリジナルジュエリーという点を気に入っていただいています。

SOHOビジネスオフィスで自信をつけ仕事の幅を広げる

草津 SOHO ビジネスオフィスに入居して

自宅で仕事をしていると、時間管理があいまいになったり、同居する家族に気兼ねして仕事に集中できないことがよくありました。また、1人で仕事していると、まったく他人と話をしない日もあり閉塞感がありました。それで、オン



▲メトロカードから作った作品第一号のタックピン

とオフを分けられる環境を整え、緊張感をもって仕事したいと思い、貸しオフィスを探しているときに産業支援プラザ支援のSOHOビジネスオフィス^(※)制度を知り、申請しました。プラザの担当者からは、事業計画書の作成から企業経営の基本まで親切にアドバイスをいただき、たいへんありがたく思っています。

オフィスは十分な広さがあり、ロビーや会議室など共有スペースも使いやすいです。色々な人が出入りするので情報交換もできます。悩みを相談したり、入居者同志と一緒に仕事をする機会も出来ました。やはり、自宅ではなく、きちんとしたオフィスがあるほうがお客様からの信頼も得やすいです。何より、自分で胸を張って仕

事していると言えるようになり、自信につながっています。

今後の展望は？

一番大切なのはオリジナリティ。流行だけを追いかけて作るのは、どんぐりの背比べになってしまう危険です。誰も作っていないもの・一見シンプルだけど、ありそうでないもの・面白いもの・新しいものをこれからも作っていききたいし、異素材をもつ企業とのコラボにも挑戦してみたい。

現在の課題は、月によって上下しがちな売上を安定させることです。そのためにも、新製品をもっとコンスタントに発表していきたいです。

公的支援への期待

作業音をご近所の迷惑にならないよう、集中してものづくりができるアトリエ的なSOHOスペースがあると、若いクリエイターが

起業しやすくなるのではないのでしょうか。たとえば、空き家になっている古民家や町家などを使えば、活性化にもつながりますし、展示ギャラリーや販売スペースが併設されていればお客様にも訪れる楽しみが出来ると思います。



▲すべて手作り1点物のアクセサリ



▲SOHO オフィスで製作中



▲SOHO ロビーは商談や交流場所としても活用されている

※ SOHO ビジネスオフィス

滋賀県では、SOHO 事業者を支援するための施設として滋賀県 SOHO ビジネスオフィス（草津・米原）を設置しています。IT を活用した事業をされている個人や企業の活動拠点としてオフィスを提供し、本格的な事業展開を支援します。

(草津オフィス) 草津市大路 1-1 エルティ932 4階 TEL:077-566-8121
(米原オフィス) 米原市下多良 2-137 文化産業交流会館 4階 TEL:0749-52-9200

DATA

chankae(チャンカエ)

- 代表者 / 市橋香枝(いちはしかえ)
- 本社 / 〒525-0032滋賀県草津市大路1-1-1
エルティ932 4F 草津SOHO A04
- 設立 / 2011年
- 事業内容 / アクセサリーのデザイン・製作・販売
- TEL / 077-566-8121
- URL / <http://www.chankae.com/>



▲草津 SOHO ビジネスオフィス外観

SOHO ビジネスオフィスの問い合わせ先

(公財)滋賀県産業支援プラザ 創業支援グループ

住所：〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号 コラボしが21 2階

TEL：077-511-1412 FAX：077-511-1418 E-mail：in@shigaplaza.or.jp 担当：佐藤

インフォメーション

IT活用セミナー 各分野一流の講師による講義と演習

企業の情報化を応援するIT活用セミナーでは、各専門分野で活躍する一流の講師を招き、講義・演習を行っています。その熱弁は、様々な刺激を与え、IT化のヒントとモチベーション向上に繋がっています。

**26年度
実施セミナー**

平成27.2.10(火)開催決定！「WEBビジネスデザイン力向上セミナー」
ぜひ、ご参加ください。
テック株式会社 代表取締役 櫻井大輔氏



2014.6.24, 7.2 実施
在庫・仕入・物流管理の高度化
在庫政策は経営力を高める！！
『物流は第三の利潤源』なんです。
大阪産業大学 経営学部 特任教授
はまさき あまひろ
浜崎 章洋氏



2014.9.25, 10.7 実施
製造過程の合理化・制御
利益と売上を伸ばす！
ースマートプロセスの創造ー
工場改革実践コンサルタント
ささき ゆきお
笹木 幸雄氏



2014.7.22 実施
信頼性とコアコンピタンスのプロモーション
商品アピールよりも大切な会社のアピール！
～会社の強みと信用こそ、商売を繁盛させる～
有限会社ブルーム 代表取締役・プロデューサー
まつお ゆうじ
松尾 裕司氏



2014.11.20, 11.26 実施
情報システムの構築・最適化
システム構築のポイントと最適化
経営に役立つ情報システム
one株式会社 代表取締役社長
おがわ としはる
小川 敏治氏



2014.9.22, 9.30 実施
製品開発のマネジメント
インターネット時代に売れる製品開発
株式会社ビズパワーズ 代表取締役
やなせ としお
柳瀬 智雄氏

(出席者の感想)

- 今後の仕事に役立てるような話で良かったです。
- 演習や実例(写真)の紹介が大変参考になりました。
- 別の社員にも聞かせます。
- ディスカッションでは、うちとけた雰囲気になり、異業種交流っぽくてよかった。

IT活用セミナーを2回以上受講するとIT専門家派遣を最大5回まで無料でご利用いただけます。
詳しくは、下記宛にご連絡ください。

IT専門家派遣 セミナー受講との組み合わせでIT化支援を受ける

IT活用セミナーを2回以上受講すると、専門的な知識や経験を持つ専門家による、課題に応じた診断・助言が受けられます。ITに関するお悩みのある方は、この機会にぜひご利用ください。



申込み・問い合わせ先

(公財)滋賀県産業支援プラザ 情報支援グループ

住所：〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号 コラボしが21 2階

TEL：077-511-1411 FAX：077-511-1418 E-mail：jouhou@shigaplaza.or.jp 担当：瀬村・田代

セミナーのお知らせ(モノづくり・貿易関連)

しがモノづくり連携セミナー in 近江八幡

参加費
無料

- 日時：平成27年3月4日(水) 14:00～17:00
- 場所：ホテルニューオウミ (滋賀県近江八幡市鷹飼町1481)
- 対象：主に 滋賀県内のモノづくり中小企業 50社程度

【第一部】 講演

売れるもん作らんかい！ ～地域中小企業の底力で生まれ変わるモノづくり～

<講師> 株式会社ロダン21 代表取締役 **品川 隆幸氏**
(株式会社シナガワ 代表取締役、東大阪市モノづくり親善大使)

- ◆ 東大阪異業種グループ「ロダン21」を立ち上げ、法人化までの組織作りを構築。中小企業の生き残りを懸け、『何でも商品化できる集団』として、モノづくりの総合プロデュースに挑戦し続けている。企画開発・製造・マーケティングまで、“売れる商品づくり”で注目される。
- ◆ 書籍：「東大阪の元気工場 ダメならほかのこと せんかい！」(小学館文庫)



【第二部】 参加者同士の交流会

名刺交換・情報交換を通じて、同業種・異業種の企業とのヨコのネットワークを作るチャンスです！
講師も参加予定です！

海外展開セミナー

- 日時：平成27年2月20日(金)14:00～16:30
- 場所：コラボしが21 3階 中会議室1

小口輸入ビジネスの進め方

<講師> 一般財団法人対日貿易投資交流促進協会(ミプロ)
貿易投資アドバイザー **芝田 政之氏**



申込み・問い合わせ先

(公財)滋賀県産業支援プラザ 経営・国際ビジネス支援グループ

住所：〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号 コラボしが21 2階

TEL：077-511-1413 FAX：077-511-1418 E-mail：keiei@shigaplaza.or.jp 担当：谷口・千代・伊藤

インフォメーション

米原SOHOビジネスオフィス入居者募集！ 起業家を支援します。

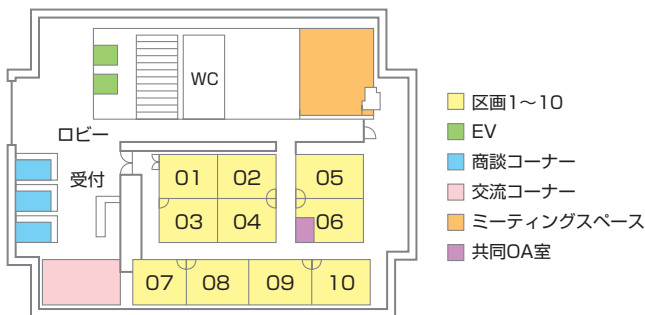
県内で起業・創業を目指す方に「ビジネスオフィス」の施設を提供し、事業計画書作成などのソフト支援を行います。また産業支援機関、金融機関、専門家などとのネットワークを活用し、短期間での事業化に向けて、サポートに努めています。

■ 米原SOHOビジネスオフィス

滋賀県米原市下多良 2-137
文化産業交流会館 4F
TEL. 0749-52-9200



FLOOR MAP



入居者の声

- インキュベーション・マネージャーが常駐してサポートしてもらえるのが魅力で、入居を希望しました。入居するにあたって審査があるのですが、その段階からいろいろサポートしてもらえました。開業の手続きなどもサポートしてもらい、スムーズに起業できました。
- 入居企業同士の交流や、つながりを得たことが良かったです。同じように起業したばかりの仲間たちと励まし合って、刺激を受けています。一緒に仕事をする話も進んでいて、楽しみです。



インキュベーション・マネージャー (IM) による支援があります。

- インキュベーション・マネージャー (IM) が常駐し、起業家をサポートします。定期的なミーティングや、事業計画書のブラッシュアップによって、事業の成長を支援します。
- セミナーや勉強会を開催し、経営者としての知識を身につける機会を提供しています。
- 事業活動に有効な情報発信を定期的に行っています。
- よろず支援拠点による出張相談会を予定しています。

詳細はホームページをご覧ください：<https://www.soho-shiga.jp/>

ビジネスカフェあきんどひろばや、入居者同士の交流会を通じて、新しい人脈を広げてください。

申込み・問い合わせ先

(公財)滋賀県産業支援プラザ 創業支援グループ

住所：〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号 コラボしが21 2階

TEL：077-511-1416 FAX：077-511-1418 E-mail：in@shigaplaza.or.jp 担当：徳久・佐藤

平成26年度 第2回 しが医工連携ものづくりネットワーク会議

滋賀県では、医療分野への進出に意欲的で多様な分野の企業で構成する「しが医工連携ものづくりネットワーク」を組織し、その事業化に向けた取り組みを進めるとともに「地域の“ものづくり力”を活かした『滋賀健康創生』特区」により、医療・健康分野による新たな地域モデルの構築に取り組んでおります。

その一環として、産学官金の双方向の情報交流とビジネスマッチングの場を提供することを目的に「しが医工連携ものづくりネットワーク会議」および「医工連携ニーズ・シーズセッション」を開催します。

日 時：平成27年1月30日（金） 14:00～17:00（交流会 17:15～）

会 場：大津プリンスホテル コンベンションホール淡海

大津市におの浜4丁目7-7 TEL：077-521-1111

参加費：無料（交流会にご参加の方は会費4,000円が必要です。）

主 催：（公財）滋賀県産業支援プラザ、滋賀県

後 援：滋賀医療機器工業会、滋賀バイオ産業推進機構

同時開催 医工連携ニーズ・シーズセッション 13:00～14:00、15:10～15:40

医工連携によるものづくりプロジェクト創出をめざし、しが医工連携ものづくりネットワーク
参画機関のシーズ・情報等の展示会を開催します。

プログラム

時 間	内 容
14:00～14:10	開会あいさつ
14:10～15:10 (60分)	特別講演 「研究開発の経験から学んだこと」 ～事業創成に向けて～ 株式会社日立製作所 フェロー <small>かんばら ひでき</small> 神原 秀記 氏
15:10～15:40	休 憩
15:40～16:40 (60分)	講 演 「医療機器産業の最新状況と参入のポイント」 ケイ・アンド・ケイジャパン株式会社 代表取締役 <small>くぼた ひろなみ</small> 久保田 博南 氏
16:45～17:00 (15分)	情報提供 「関西イノベーション国際戦略総合特区活用促進セミナー」
17:15～	交流会

※滋賀県産業支援プラザのホームページ“産学官・技術開発”メニューよりお申し込みください。
お申し込みいただいた方には特にご連絡はいたしませんので、直接会場へお越しください。

申込み・問い合わせ先

（公財）滋賀県産業支援プラザ 連携推進グループ

住所：〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号 コラボしが21 2階

TEL：077-511-1414 FAX：077-511-1418 E-mail：iko@shigaplaza.or.jp 担当：梅村・篠原

インフォメーション








経営サポートのプロフェッショナルが集結！



経営上のあらゆるお悩みの相談に応じます！
お気軽にご連絡ください。

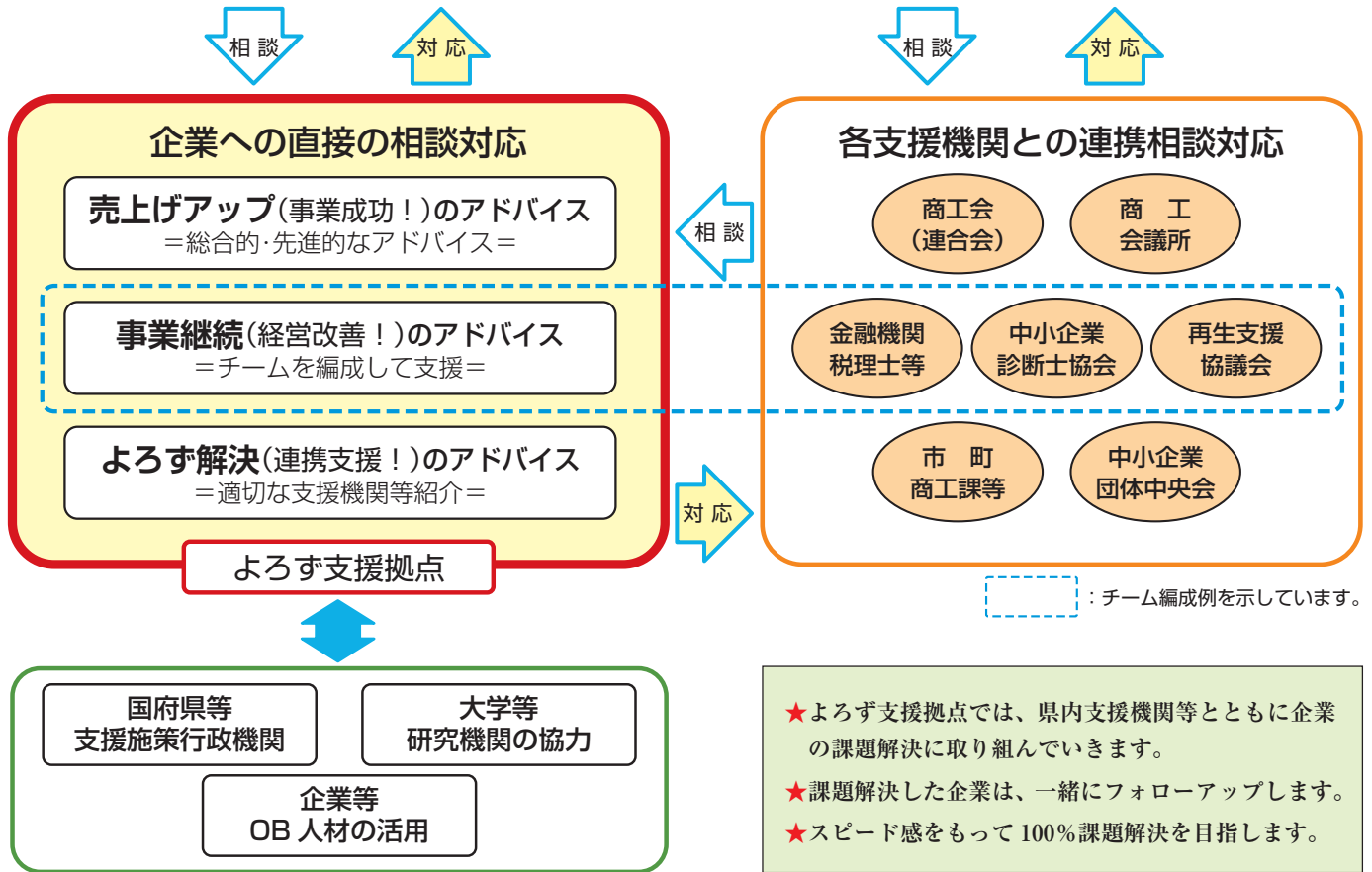
経済産業省では、平成 26 年度から、各都道府県に 1 箇所ずつ、地域の支援機関と連携しながら、中小企業・小規模事業者が抱える様々な経営相談に対応する「よろず支援拠点」が整備されました。
滋賀県では、滋賀県産業支援プラザ内に開設しています。

私たちがサポートします。～滋賀県よろず支援拠点のスタッフ紹介～

スタッフ	抱負など
 <p>北村省一 (CO)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 企業の事業成長や拡大を妨げているものは何か、その要因を特定することから始め、経営者とともに取り除き、改善していくことを得意としています。 ■ 事業成功は、資金力、企画力、開発力、生産力、販売力、営業力そして集客力の7つの力が掛け合っていてできるもの。これまでの支援で重視されてこなかった「集客」に着目した販路支援に取り組んでいきます。
 <p>久保修 (SCO)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 新分野、新市場へ進出するビジネスプランのマーケティング戦略策定に数多く携わる。 ■ 売れるモノづくり ターゲット顧客のニーズを先に掴み、狙い撃ちで開発し、商品化したら即売り出すようにします。 ■ 売れる仕組みづくり より多くのターゲットに早く広く認知されて、「売れる」ための仕組みを作ります。 ■ 売れる人づくり 自社の販売員や営業マンの教育はもちろんですが、パートナー探しも強力な戦力になります。
 <p>佐々木一幸 (SCO)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 工業研究所で研究開発、企業で材料・機材の開発、製造を担当。大手企業と合併設立移籍し、販路開拓等営業部門担当。その後総務本部長として経営企画・財務・人事を担当。 ■ 2004年に中小企業診断士資格取得、独立開業。中小企業の勤務経験と、中小企業診断士としての企業支援の経験を生かし、前向きに懸命に頑張っておられる経営者の皆様を全力で支援いたします。
 <p>西山彰子 (SCO)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 女性管理職として経理・総務統括マネージャーを経験したメーカー勤務時代は、財務・労務、人材育成、生産管理・販売管理まで担当。 ■ 退職後にファイナンシャル・プランナー資格を取得（一級ファイナンシャル技能士、CFP®認定者）。2013年に独立開業し、特に女性の起業支援に携わる。 ■ 中小企業で一人何役もこなした経験と知識を活かし、起業を目指すみなさま・経営者のみなさまを精一杯支援いたします。
 <p>三宅裕之 (SCO)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域金融機関での長年の経験を活かし、2013年に中小企業診断士として独立開業。 ■ 座右の銘「質素倹約・始末してきばる」、好きな言葉「三方よし」「土魂商才」。滋賀大学大学院経済学研究科で「中小企業の創業期のビジネスモデル構築」について研究。創業期のビジネスモデル構築プロセスについて様々な事例検証を通し、資金面・非資金面双方の理論的考察に基づいてアドバイスいたします。

※ CO：コーディネーター SCO：サブコーディネーター

企業の経営等相談



滋賀県よろず支援拠点の取組み

- ◆中小企業・小規模事業者を支援
【ねらい】
○誰でもが取り組める事業計画
○経費を抑えた営業活動
○売上直結のパフォーマンス



- ◆商圏拡大相談対応
【ねらい】
○売上は安定しているが更なる成長を望みたい
○地域では高いシェアを占めているが更に地域を広げたい
○新商品開発をしてシェアを確保・拡大したい

売上げに直結するチラシづくりを提案

- ◆ 事業者の強みなどを抽出
- ◆ ターゲットを決めて PR
- ◆ 営業方策などの提案

チラシ掲載に必要な以下の情報を検討

- (掲載項目)
- 商品・サービスの内容
 - 特徴(独自性)
 - 対象(市場)
 - 価格 など

売上げを更に伸ばしたい

- ◆ 成長が望める商品を選定
- ◆ 顧客(市場)の想定
- ◆ 事業連携のアドバイス

バイヤーの視点から以下の情報を検討

- (検討項目)
- 旬な情報提供
 - 事業ネットワーク有無
 - 新規商品開発のヒント
 - メディア活用

問い合わせ先

(公財)滋賀県産業支援プラザ内 滋賀県よろず支援拠点

住所：〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号 コラボしが21 2階
 TEL：077-511-1425 FAX：077-511-1418 E-mail：yorozu@shigaplaza.or.jp
 URL：http://www.shigaplaza.or.jp/yorozu/



公益財団法人

滋賀県産業支援プラザ

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号コラボしが21 2階

TEL 077-511-1410 (代表)

FAX 077-511-1418

E-mail info@shigaplaza.or.jp

URL <http://www.shigaplaza.or.jp/>

- JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分、バス約7分、「膳所」駅より徒歩約15分
- 京阪電鉄「石場」駅より徒歩約3分(JR膳所駅/JR石山駅乗り換え)



(編集後記) 今日、クラウドサービスの普及やコンピュータの性能向上によりビッグデータを活用できる土壌ができました。便利なアプリも数多く出現し、スマホやタブレットも手ごろな価格になってきています。子供たちが、空き缶や石ころで新しい遊びを発明したように、傍らに転がっているその手ごろなツールで新しいビジネスが創造される時期になってきました。そして、それをアシストする機関も積極的に門戸を開いています。大学では、共同研究や受託研究など産学連携のきっかけをつくるために技術相談窓口を設けています。そして、プラザも、専門家派遣、マッチング、補助金相談などの支援活動を行っています。ホームページ、Facebook、メルマガ、セミナーなどで情報発信をしております。お困りごとができたとき、この「うちでのこづち」を思い出していただき、ご連絡をとっていただければと願っています。